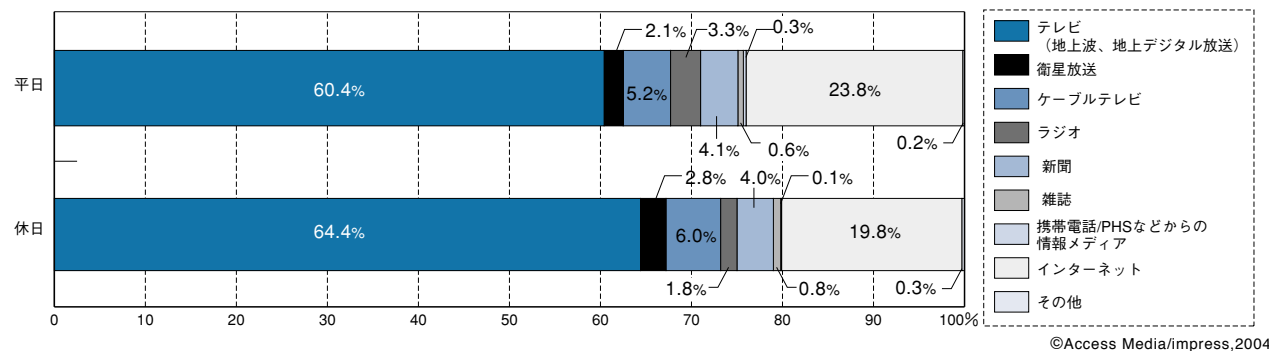


他メディアへの影響

インターネットを長く見ているのは休日より平日

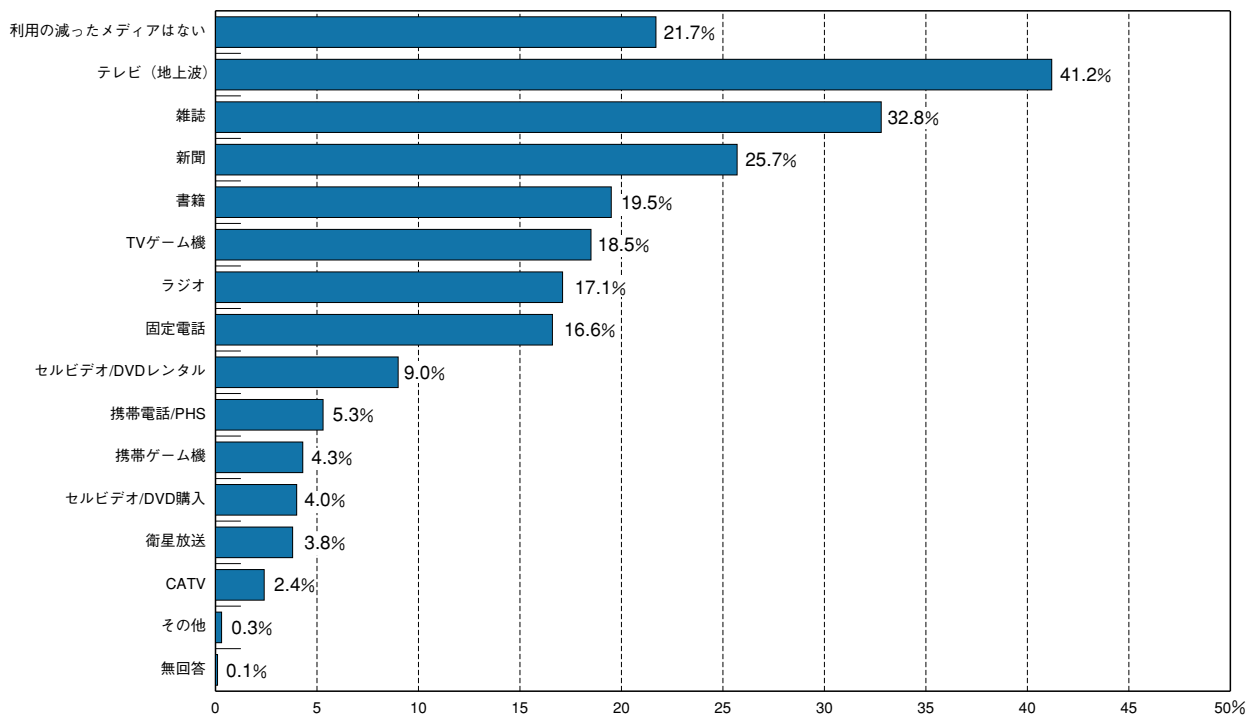
資料2-6-1 1日で最も長く見ている情報メディア（休日と平日） N=3,350



平日と休日で長く見ている情報メディアを比較したグラフであるが、平日のインターネット利用が、休日のテレビ（地上波、地上デジタル放送）視聴に置き代わっていることがわかる。年代別では10代のインターネット利用が平日よりも休日で多く、テレビ視聴も休日と平日が対照的な結果となっている。

インターネットでテレビ視聴が減ったと感じている人は41.2%

資料2-6-2 インターネットにより利用の減ったメディア N=3,350

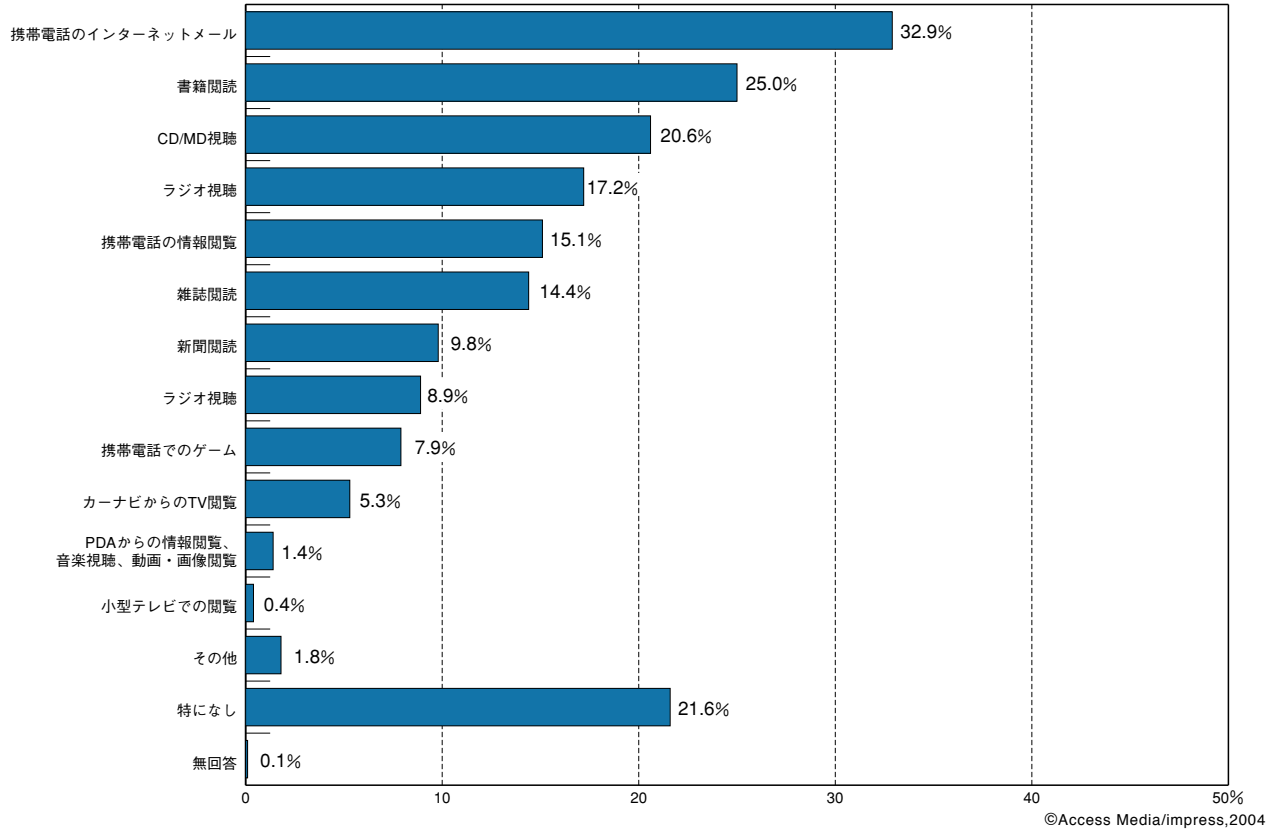


インターネットの利用により減ったメディアがないと回答した21.7%を除けば、速報性という点は「テレビ」、「新聞」、また、詳細情報や情報検索の点からは「雑誌」、「書籍」と、情報収集によるインターネット利用が置き代わり、「TVゲーム」やコミュニケーション手段である「固定電話」、「携帯電話/PHS」を抑えている。

他メディアへの影響

移動中に使用するメディアは依然として携帯電話のメールがトップ

資料2-6-3 移動中によく使うメディア N=3,350



移動中に使うメディアとして携帯電話のインターネットメールがトップに挙げられているが、ほかの携帯電話関連の項目である「情報閲覧」、「携帯電話でのゲーム」なども含め、10代、20代の若年層による回答率が相対的に高い。一方、50代、60代以上では、「新聞閲覧」、「書籍閲覧」が高く、また「特になし」といった利用していないケースも高いのが特徴である。



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp